

地震津波シミュレーションワークショップ 最新研究成果を問う

■ プログラム

13:00 ~ 13:10	開会挨拶	文部科学省研究振興局参事官(情報担当) 付計算科学技術推進室長	川口 悦生
13:10 ~ 13:30	～ 研究課題の概要と各課題の取組状況について ～		
13:10 ~ 13:30	地震津波課題の概要	海洋研究開発機構 招聘上席技術研究員	金田 義行
13:30 ~ 13:55	海溝型巨大地震発生シナリオの多様性：京による成果と今後の課題	海洋研究開発機構 地震津波海域観測研究開発センター	堀 高峰
13:55 ~ 14:20	京で挑む、地震の強い揺れの再現そして予測	東京大学大学院情報学環	古村 孝志
14:20 ~ 14:45	リアルタイム津波予測のための津波データベースの高精度化	気象庁気象研究所 地震津波研究部	対馬 弘晃
14:45 ~ 15:00	休 憩		
15:00 ~ 15:25	京による津波土砂移動・地形変化のシミュレーションの開発 ― 成果と課題	東北大学災害科学国際研究所	菅原 大助
15:25 ~ 15:50	京による都市の地震シミュレーションの成果と課題	東京大学地震研究所	市村 強
15:50 ~ 16:15	京による構造物の地震応答シミュレーションの成果と課題	東京大学地震研究所	堀 宗朗
16:15 ~ 16:30	休 憩		
16:30 ~ 17:30	パネルディスカッション「今後の減災シミュレーション課題」	司 会： 海洋研究開発機構 招聘上席技術研究員 パネリスト： 防災科学技術研究所 レジリエント防災・減災研究推進センター 審議役 東京大学大学院情報学環 教授 港湾空港技術研究所 上席研究官 東京大学地震研究所 教授 海洋研究開発機構 地球情報基盤センター センター長	金田 義行 天野 玲子 古村 孝志 有川 太郎 堀 宗朗 高橋 桂子
17:30 ~ 17:40	閉会挨拶	計算科学研究機構 機構長	平尾 公彦

※講演内容・時間については変更となる可能性があります。

■ 問合せ先

独立行政法人海洋研究開発機構 地震津波海域観測研究開発センター
〒236-0001 神奈川県横浜市金沢区昭和町3173-25 TEL：045-778-5408